



## HL7 e-Learningセッション

---

# HL7 e-Learningのご紹介

日本HL7協会 情報教育委員会

岡田美保子



# HL7 e-Learning

---

## ウェブベースの学習コース

- ・環 境: Moodle (e-Learning用オープンソースソフトウェア)
- ・目 標: 短期間でHL7規格の全体像を把握する
- ・対 象: アプリケーション開発者、医療提供者、ソウトウェア・ベンダ、等、医療情報標準の実装に关心のある方
- ・レベル: 入門レベルで、HL7の予備知識は必要ない

※特定のテーマを詳しく学びたい場合はHL7 WGM開設のチュートリアルが推奨される

- ・すべてのコースを終了すると修了認定証が授与される



## HL7 E-LEARNING COURSE

### Introduction

#### Introduction to Healthcare Interoperability



#### HL7 E-LEARNING COURSE

#### MODULE I - INTRODUCTION

##### UNIT I.1 INTRODUCTION TO HEALTHCARE INTEROPERABILITY

**UNIT I.2** INTRODUCTION TO VOCABULARIES IN HEALTHCARE

**UNIT I.3** INTRODUCTION TO UNIFIED MODELING LANGUAGE (UML)

**UNIT I.4** INTRODUCTION TO EXTENDED MARKUP LANGUAGE (XML)

#### **MODULE V – HL7 V2.x**

**UNIT V.1** INTRODUCTION TO HL7 VERSION 2.X, DATA TYPES, ACK

**UNIT V.2** HL7 V2.X: PATIENT ADMINISTRATION, ORDERS AND RESULTS

**UNIT V.3** HL7 V2.X Z-SEGMENTS / IMPLEMENTATION / PROFILES

**UNIT V.4** HL7 V2X.XML: XML IMPLEMENTATION OF V2.X MESSAGING

#### **MODULE T – HL7 V3**

**UNIT T.1** INTRODUCTION TO HL7 V3

**UNIT T.2** REFERENCE INFORMATION MODEL RIM / DERIVED MODELS

**UNIT T.3** HL7 V3 DATA TYPES AND THEIR XML REPRESENTATION

**UNIT T.4** HL7 V3: FROM THE MODEL TO THE MESSAGE

#### **MODULE C – HL7 CDA R2**

**UNIT C.1** INTRODUCTION TO HL7 CDA R2

**UNIT C.2** CDA R2 ARCHITECTURE: HEADER, BODY AND ENTRIES

**UNIT C.3** CDA R2 IMPLEMENTATION GUIDES

**UNIT C.4** CDA R2 ENTRIES: CLINICAL STATEMENT



# HL7 e-Learning

## コースの構成

モジュール1: 入門

モジュール2: HL7 V2.x

モジュール3: HL7 V3

モジュール4: HL7 CDA R2

- 教材を読む
- 多肢選択型式のクイズに解答する
- 課題を解いて実践的に学ぶ



# 所要時間の目安

## およその時間配分

モジュール1: 入門	3週間
モジュール2: HL7 V2.x	4週間
モジュール3: HL7 V3	4週間
モジュール4: HL7 CDA R2	3週間

- コース全体で計14週間 (3ヶ月半)
- 1週間につき4時間程度
- 合計およそ50時間



# コースの内容

## モジュール1. 入門 (3週間)

ユニット1.1	標準化の世界へ
ユニット1.2	ボキャブラリ入門
ユニット1.3	UML入門
ユニット1.4	XML入門

## モジュール2. HL7 V2.x (4週間)

ユニット2.1	HL7 Version 2.x. データタイプ. ACK入門
ユニット2.2	患者管理、オーダ、結果
ユニット2.3	Z セグメントと実装ガイド
ユニット2.4	V2 XML入門

※ ( )内はおよその学習期間

# コースの内容

## モジュール3. HL7 V3(4週間)※

ユニット3.1	HL7 Version 3入門
ユニット3.2	V3-RIM、ドメインおよび導出モデル
ユニット3.3	V3: データタイプとXML
ユニット3.4	モデルからメッセージへ

## モジュール4. HL7 CDA R2(3週間)※

ユニット4.1	CDA入門
ユニット4.2	CDA R2基本アーキテクチャー: Header, Body, Entries
ユニット4.3	CDA R2実装ガイド: 臨床ステートメント
ユニット4.4	CDR R2 ENTRIES: 臨床ステートメント

※ ( )内はおよその学習期間



# コースの組み立て

	① 全 体	② C D A	③ V 2	④ V 3
モジュール1: 入門	○	○	○	○
モジュール2: HL7 V2.x	○		○	
モジュール3: HL7 V3	○	○		○
モジュール4: HL7 CDA R2	○	○		

※HL7 Internationalのコース費用 ①\$500 ②\$450 ③\$400 ④\$400

(低・中所得国の場合は、それぞれ半額)



# 日本語版e-Learning

---

- 日本HL7協会にて教材を和訳
- 日本語版e-Learningコースの環境を整備

## 本日のセミナー

- HL7 V2の教材を実際に学習いただく
- 小テストの実施（自己評価）

# 日本語版e-Learning

ファイル(F) 條書(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

評定  
プロファイル

マイコース

HL7 E-Learning コース

すべてのコース ...

1 U1: 標準化の世界へ  
相互運用性の基本的な概念について学びます。

ユニット1 テキスト  
ユニット1 Q&A フォーラム  
ユニット1 クイズ

2 U2: 語彙(本キャプラリ)入門  
ここでは統制語彙(controlled vocabularies)がなぜ重要なのかを学びます。このユニットを通じて、医療情報領域には様々なタイプの標準があること、そして、その必要性がわかります。

ユニット2 テキスト  
ユニット2 Q&A フォーラム  
ユニット2 クイズ

3 U3: XML & UML  
**XML**  
XMLは、すべての領域のデータ交換において基本的な役割を果たす、シンプルで厳密なマークアップ言語です。XMLフォーマットにより、様々なアプリケーションの情報を読み出したり、書き込んだりすることができ、HL7 V3メッセージの伝達のためにXMLを選んでいます。

ユニット3 テキスト

フォーラムの検索

検索オプション ? Go